



## 『お月見どろぼう』での安全確保についてのお願い

10月4日(木)夕方より、地域の恒例行事である「お月見どろぼう」が実施される予定です。子どもたちも楽しみにしている年中行事ですが、お菓子集めに夢中になるあまり、交通安全への意識がおろそかになる子どもも見受けられます。

つきましては、子どもたちの安全確保のために、以下の点につきまして、ご協力・ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

### 安全運転にご協力ください

☆「お月見どろぼう」当日は、多くの子どもたちが家々を巡り歩きます。

お菓子集めに夢中になって、安全を十分確認せず道路を横断したり、交差点に飛び出してくる子どもがいるかもしれません。子どもたちの注意力が散漫になっている可能性がありますので、普段以上の安全運転にご協力お願い申し上げます。



### 温かいまなざしで見守りください！！

☆お菓子集めに夢中になって、知らないところまで来てしまった…という子どもがいるかもしれません。困っている子どもがいたり、いけないことをしている子どもを見かけられましたら声をかけてあげてください。

### お子様のおられるご家庭の方へ

☆交通ルールの順守について、お子様のご指導をお願いします。実際に交通事故も発生しています。特に、自転車の無謀運転に関する苦情が毎年寄せられていますので、お子様とも十分に話し合ってください。

☆ゴミ捨てのマナー違反も見受けられます。

社会のルールについて今一度お子様とご確認ください。



☆保護者の方はできるだけ外に出て、子どもたちを見守って頂けますようお願いいたします。

### 「お月見どろぼう」について

子どもたちは月からの使者と考えられていたといわれ、中秋の名月に飾られているお月見のお供え物をこの日に限り盗むことが許されているそうです。お団子を盗られた農家は豊作になり、縁起が良いといわれるようになったことから収穫を願う行事とされていました。

